

# 記 載 例

## 建築設備工事監理報告書【簡易版】

※原則戸建て住宅に限る。

一般財  
工事  
この

戸建て住宅以外では、階数が2階以下、または延べ面積500㎡以下の建物に準用する事が出来ませんが、その用途は、倉庫・車庫・事務所(無窓の居室がある場合は除く)が該当いたします。  
なお、簡易版で対応できない物件は、通常の建築設備工事監理報告書の提出となります。

申請書提出日又は現場検査日を記入して下さい。

平成 年 月 日

工事監理者 防災太郎 (印)

[報告事項]

項 目	報 告 事 項	判 定							
1. シックハウス対策用換気設備	① 換気エリア・経路、建具等の通気性 (換気計画図の添付)	(良) 否							
	② 換気スイッチの措置 (常時運転を指示する注意書き等)	(良) 否							
	③ 換気設備の取付・運転状況	(良) 否							
	④ 給排気口の設置の状況 (位置、大きさ、雨・虫除け対策)	(良) 否							
	⑤ 換気ダクト等の施工状況	(良) 否							
	⑥ 換気装置の能力の確認 (計算書、カタログ等資料の添付)	(良) 否							
	⑦ 上記⑥に代えて実測風量による場合は表1に記載のこと								
2. 火を使用する室、居室	① 該当する設備の有無	(有) 無							
	② ファン及びダクト取付状態、運転状況	(良) 否							
	③ 上記の報告に加え実測風量を表2に記載すること								
3. 延焼の恐れのある外壁の換気孔に設ける防火設備等	① 防火ダンパー・防火おおい (100cm <sup>2</sup> 以下)	(有) 無							
	② 有効な検査・点検が可能な施工	(良) 否							
	③ 貫通部のモルタル等不燃材による穴埋め及び取付状態	(良) 否							
	④ 防火ダンパー等の設置状況	(良) 否							
4. 直接外気に面しない便所	① 該当する設備の有無	有 (無)							
	② ファン及びダクト取付状態、運転状況	良 (否)							
5. 給湯設備の転倒等防止対策の措置 (満水時15kg以上)	① 該当する設備の有無 (満水時の質量 <u>35</u> k g)	(有) 無							
	② 給湯設備機器の建築物の部分等への緊結方法 (底部・上部・ <u>側部</u> )	(良) 否							
	③ 適正な径、埋込長さ若しくは打込長さ、本数	(良) 否							
	④ 施工箇所堅固に取付し、ひび割れや損傷がないこと	(良) 否							
6. 給排水その他の配管設備	① 排水配管設備の末端接続 ( <u>公共下水</u> ・私設下水道管・水路・ ( ) )	(良) 否							
	② 全ての配管の取付状態 (建告第1388号)	(良) 否							
【表1】 風量測定記録 (シックハウス)	測定年月日 平成 年 月 日								
	会社名 測定者氏名								
換気エリア番号	換気種別	室名	床面積 A (㎡)	平均天井高 h (m)	気積 V=A×h (㎡)	換気回数 N (回/h)	所要換気量 Q=V×N (㎡/h)	給気風量* (㎡/h)	排気風量* (㎡/h)
申請時と変更なし									
申請時から変更がない場合はその旨を記載して下さい。									
【表2】 風量測定記録 (火気使用)	測定年月日 平成 年 月 日								
	会社名 測定者氏名								
火気使用箇所	係数N	理論排ガス量 K (㎡/kWh)	使用器具名 燃料消費量q (kW)	燃料消費量合計 Q=Σq	必要換気量 V=NKQ (㎡/h)	実測風量** (㎡/h)			
申請時と変更なし									
申請時から変更がない場合はその旨を記載して下さい。									